

\ ところをつなぐ情報誌 /

うきは

2020.8.15

No. 358

掲載記事は8月3日時点で作成しています。
新型コロナウイルス感染症による影響で、
掲載記事の変更やイベント等が中止・
延期となる場合があります。詳しくは市
ホームページ、各問い合わせ先で確認して
ください。

目次

- 3 マイナポイント
- 4 農地の転用
- 5 農林振興課から各種事業のお知らせ
- 6~7 保健課だより・食育事業
- 8 認知症サポーター養成講座
脳健康教室サポーター募集
- 9 ひとり親世帯臨時特別給付金
- 10 市立体育館指定管理運営協議会委員募集
「浮羽吉井歩こう会」会員募集
「土の詩」陶芸教室会員募集
- 11 プレミアム付買い物券（電子版）
うきは祭りの中止について
- 12 耳納風土記
- 14 自殺対策計画
- 15 協力隊通信
- 16 暮らしの情報
- 20 まちの話題

今月の表紙



▲ハザードマップで自分の家をしっかりチェック

人型ロボットPepperと学ぶ「防災大雨」

7月28日、江南小学校5年生29名・6年生27名が、九州大学 気象予報士防災士 栗原ちひろさんと人型ロボットPepperを講師に迎え、大雨の時の防災について学びました。

この授業は、ソフトバンクロボティクス株式会社の人型ロボットPepperを活用し、将来を牽引する子どもたちに対して、ロボット・AIなど先進テクノロジーに触れ合う機会や教育を提供すること、大規模災害が多発している現状において、自然災害からの被害を最小化するために児童・生徒が必要な知識を習得し、状況に応じた確かな行動がとれることを目的に、Pepper社会貢献プログラムに参加している全国の小中学校へ無料配信されています。学習では、大雨のサイン、普段の備え、発生時の注意点など、ワークシートに自分の考えを書き出し発表する形で行われました。また、自分の住む地域に起こりえる災害についても考えました。子どもたちからは「命の大切さが分かった」「雨が降ったときには高いところに避難しないといけないと分かった」「天気予報を確認することが大事」「Pepperと楽しく学べた」などの感想が聞こえてきました。